

## 9. 河川管理の現状

仁淀川においては、河川特性や地域の特性を踏まえつつ、洪水、高潮等による災害の発生を防止し、河川が適正に利用され、流水の正常な機能を維持するとともに、仁淀川の公共財産としての恵みを有効活用し、人と自然が共生する身近な公共の場とするため、治水、利水、環境の総合的な観点から日々の河川管理を行っている。

### 9.1 河川管理の現状

#### (1) 施設管理

災害の未然防止や護岸、樋門・樋管等の河川管理施設の機能を健全に維持するために、施設状況を把握するとともに、維持管理を行っている。

また、橋梁、樋門・樋管、取水施設等の許可工作物について、各施設管理者を通じ、施設状況を把握するとともに、定期的に巡視、立会点検を通じ、機能を十分に発揮できるよう指導・助言を行っている。

さらに、堤防及び河道状況の把握のため、定期的な縦横断測量、航空写真による管理を行っている。

#### (2) 情報提供・画像提供

洪水時の情報伝達を円滑に行い、災害の未然防止を図るため、ダム状況の把握も合わせた情報伝達演習を定期的に行うとともに、洪水時の対応として必要となる水防施設や災害対策車等の整備を行っている。

また、地元関係機関への情報提供として洪水予報・警報や重要水防箇所などを把握し、水防連絡会で周知するとともに、洪水ハザードマップ作成のための浸水想定等データの提供を行っている。洪水時には、河川巡視を行い水防活動に寄与する情報を提供している。

さらに、ホームページと情報メディアを通じ、河川管理用カメラの映像を常時提供している。

#### (3) 水利用

仁淀川の水利用は古くから鎌田、吾南用水等により農業用水を主体として利用されてきた。昭和61年に補給施設として大渡ダムが完成しており、耕地のかんがい及び高知市の水道用水に利用する等、適切な水利用を行っている。

#### (4) 水質

仁淀川では、本川の全域が環境基準AA類型に指定され、環境基準を概ね満足しており、良好な水質を維持しているものの、一部の支川では、流域の都市化や産業活動に伴い白濁化等の水質悪化が問題となっており、水質浄化等を実施している。また、水質調査を定期的に行い、状況把握に努めている。

#### (5) 関係機関との連携

水質を良好に保つことや水質事故発生時に迅速な対応を行うために、水質汚濁防止連絡協議会を設置し、関係機関との緊密な連絡体制を構築している。また、適正な水利用を進めるために河川流量や水質データの情報公開を行うとともに、渇水時には渇水協議会により調整を図っている。

#### (6) 河川美化

家電リサイクル法や自動車リサイクル法等、近年再資源化を目的とした法律が制定され廃棄物処理をめぐる問題がクローズアップされる中で、仁淀川では、ゴミの不法投棄や放置車両の問題が多くなってきている。これに対し、巡視員や河川モニターによる平常時の巡視によって、未然防止のための啓発、撤去等の活動を行っている。

また、河川愛護に関する地域住民への啓発活動を推進するとともに、地域住民や市民団体、企業、愛護団体による河川清掃なども行われている。

#### (7) 公共財産の管理

河川管理施設の損傷防止や不法投棄の防止等を目的に、堤防天端、小段などにおいて、車輛を規制するための規制杭や注意標識を設置している。また、官民境界の明確化やこれに関わる紛争を防止するため、境界杭または境界壁を設置し、河川敷地の明確化に努めるとともに、公共財産の適正な管理を推進している。

仁淀川における直轄管理区間は表 9-1 の通りである。

表 9-1 仁淀川水系の直轄管理区間

河川名	自	至	区間延長 (km)
仁淀川	左岸：高知県吾川郡いの町加田 字又四郎2473番の1地先 右岸：高知県高岡郡日高村下分 字上ノ首2653番地先	海に至る	15.43
波介川	左岸：高知県土佐市中島字東大 垣497番の5地先 右岸：高知県土佐市用石字堂尻 山2349番の1地先	仁淀川への合流点	2.23
宇治川	左岸：高知県吾川郡いの町枝川 字ケナシ301番地先 右岸：高知県吾川郡いの町枝川 字ケナシ292番地先	仁淀川への合流点	3.3
日下川放水路	日下川からの分派点	仁淀川への合流点	5.0
新宇治川 放水路	宇治川からの分派点	仁淀川への合流点	2.607
大渡ダム	仁淀川	左岸：高知県吾川郡仁淀川 町大渡字ダバ100番 の1地先 右岸：高知県吾川郡仁淀川 町高瀬字コガノキ97 番の3地先	10.35
	岩屋川	左岸：高知県吾川郡仁淀川町別 枝字竹ノ前2575番のハの 1地先 右岸：高知県吾川郡仁淀川町別 枝字石の内2551番のホの 5地先	仁淀川への合流点 0.2

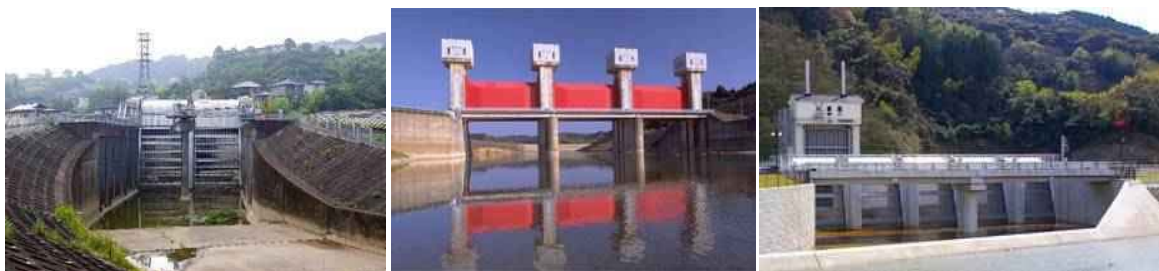
## 9.2 河川管理施設

仁淀川には河川管理施設として、堤防施設以外に支川及び堤内地の内水排除・逆流防止により、土地の浸水、本川からの洪水を守るための施設等があり、適切な保守点検を実施している。洪水時において操作を行う必要のある水門・樋門・排水機場などの施設については、的確な操作が実施できるよう、操作環境の改善（遠隔化）及び施設の動力化を行っている。

河川管理施設数は表 9-2 のとおりである。

表 9-2 河川管理施設数

施設分類	施設数
水門	2
樋門・樋管	42
排水機場	5
陸閘	2
堰	1
浄化施設	1
その他工作物	2
計	55



日下川放水路

波介川水門

新宇治川放水路

## 9.3 許可工作物

許可工作物については、出水期前に河川管理者立会により点検を実施している。

許可工作物数は表 9-3 のとおりである。

表 9-3 許可工作物数

施設分類	工作物数
水門	0
樋門・樋管	15
排水機場	1
陸閘	0
堰	1
橋梁	26
その他工作物	190
計	233

## 9.4 水防体制

### 9.4.1 河川情報の概要

水防体制の充実を目指して観測施設の整備を図り、テレメーター等により速やかに河川状況を把握し、集中監視のできる体制を整えている。

### 9.4.2 水防警報

仁淀川において、洪水による災害が起こりうる可能性があるときと認められたときは、水防警報を発表し、水防団や近隣市町村の関係機関と協力して洪水被害の軽減に努めるよう体制を整えている。

### 9.4.3 洪水予報

仁淀川は洪水により地域の経済上重大な損害を生ずる恐れがある河川を指定する洪水予報河川に指定されており、松山、高知地方気象台と共に、洪水予報（洪水注意報、洪水警報、洪水情報の発表）を行い、周辺住民への適切な情報提供を実施している。

### 9.4.4 水防訓練

洪水時等の緊急時に迅速かつ的確な水防活動の充実を図るため、水防管理団体に水防訓練への積極的な参加を要請し、必要に応じ水防工法等の指導・助言に努めている。



観測所名	水防団待機水位 (m)	氾濫注意水位 (m)	避難判断水位 (m)	氾濫危険水位 (m)
伊野	5.00	6.60	7.70	8.15

図9-1 仁淀川流域雨量及び水位観測所位置図

## 9.5 危機管理への取り組み

仁淀川の想定氾濫区域面積は、54km<sup>2</sup>（想定氾濫区域内人口約4万人、資産約4,675億円）である。

また、堤防等の施設を整備するだけでなく、住民の洪水に対する意識を高めるため、水防法に基づき浸水想定区域を指定し、浸水深とともに公表し、周辺住民への情報提供を行っている。さらに、仁淀川では災害情報普及支援室を設置し、ハザードマップ作成のために情報提供を行っており、流域内の土佐市、いの町がハザードマップを作成している。

また、光ファイバー等の活用による迅速な情報収集・伝達を行うとともに、河川管理施設の遠隔操作化、CCTV等を用いての重要水防箇所等の空間監視等を行い、河川管理体制の高度化・効率化を図り、迅速な情報提供や活動の支援を行っていく。また、洪水時における河川巡視の強化、IT（情報技術）化の促進により、的確に対応していくものとする。

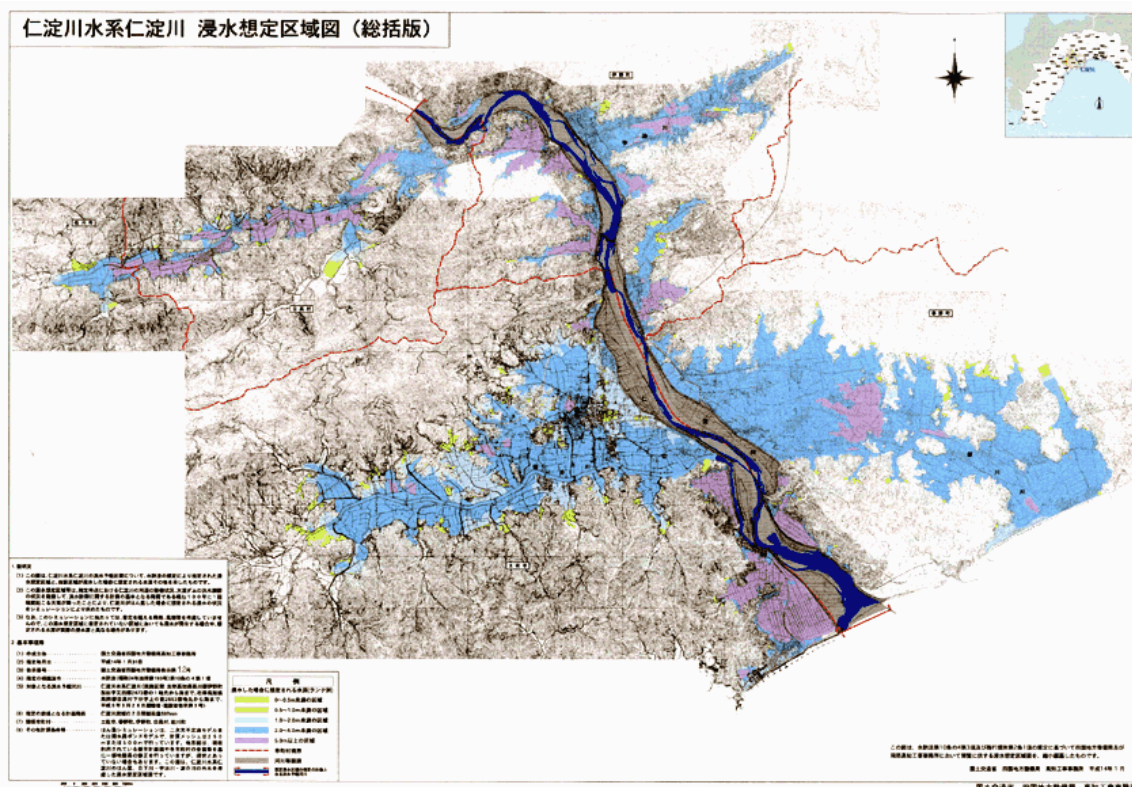


図9-2 仁淀川浸水想定区域図

表9-5 想定氾濫区域の諸元

面積	人口	資産額
54km <sup>2</sup>	約4.0万人	4,675億円

## 9.6 地域連携

仁淀川では、流域住民と一体となった川づくりのために、「清流ルネサンス21」、「仁淀川・宇治川・相生川清流ルネサンスⅡ」、流域一斉水質調査、水生生物調査、「仁淀川パートナーシップ」、「仁淀川わくわく会議」等様々な取り組みを行っている。

表 9-6 地域と連携した取り組み

名称	取り組み内容
「清流ルネサンス 21」	清流を復活させることを目的とし、関係機関協力のもと、地域協議会を開催し、平成8年3月「宇治川清流ルネサンス 21」を策定。水浄化施設の設置等により、宇治川（音竹地点）において平成12年に計画目標を達成し、生態系の多様化を確認。
「仁淀川・宇治川・相生川清流ルネサンスⅡ」	「第二期水環境改善緊急行動計画」のことで、主に相生川の水環境の改善をはかるために幸町遊園地（地下設置）と仁淀川河川敷に浄化施設を設置することを目的としている。
流域一斉水質調査・水生生物調査	一般の方々に身近な河川の水質状況を知ってもらうとともに、河川の水質改善の必要性や河川愛護の重要性を認識してもらうことを目的に実施。
「仁淀川パートナーシップ」	住民と行政が一体となって、清掃美化運動等を行い、環境の保全を図るとともに、河川環境に対する住民意識の高揚を図っている。
「高知海岸パートナーシップ」	高知海岸南国工区（南国市十市地区）から新居工区（土佐市新居地区）にかけて直轄海岸工事施工区域内において、清掃ボランティア活動により海岸の散乱ゴミ等を取り除き、美しい海岸環境を創る新しい取り組み。
「仁淀川わくわく会議」	仁淀川を核として地域の活性化を図り、活力ある地域づくりを進めるために、仁淀川に愛着を持っている人、利用している人、恩恵を受けている人達が仲良くスクラムを組んで地域づくりの会を作っている。



水生生物調査



清掃ボランティア